

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
103-213	高等学校	外国語	英語コミュニケーションⅡ	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
61 啓林館	C II 712	ELEMENT English Communication II		

1. 編修の基本方針

- ・教師にとって教えやすく、生徒にとって学びやすい教科書とする。
- ・題材を通じて、生徒の学力向上や精神的な成長に寄与できる教科書とする。
- ・生徒が自律的に学び、何ができるようになるのか、どのように身に付けるのかわかる教科書とする。
- ・古今東西の話題から、生徒が積極的に接することができる題材を厳選して提示し、生徒が知識・技能を活用して思考力・判断力・表現力を養える教科書とする。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
各レッスン	・各題材を通じて、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培えるようにした。(第1号)	pp.11-20 など
Lesson 1	・題材を通じて、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにした。(第5号)	pp.11-20
Lesson 2	・題材を通じて、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養えるようにした。(第2号)	pp.21-30
Lesson 3	・題材を通じて、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第3号)	pp.35-44
Further Reading 1	・題材を通じて、生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養えるようにした。(第4号)。	pp.45-49
Lesson 4	・題材を通じて、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第3号)	pp.57-66
Lesson 5	・題材を通じて、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、	pp.67-76

	創造性を培い、自主及び自律の精神を養えるようにした。(第2号)	
Lesson 6	・題材を通じて、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第3号)	pp.77-86
Lesson 7	・題材を通じて、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養えるようにした。(第2号) ・題材を通じて、正義と責任、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第3号)	pp.101-111
Lesson 8	・題材を通じて、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第3号)	pp.113-123
3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色		
・紙面レイアウトを工夫し、写真を厳選するなどして、視覚的にも理解しやすい教科書とした。		

① 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
103-213	高等学校	外国語	英語コミュニケーションⅡ	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
61 啓林館	C II 712	ELEMENT English Communication II		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

- ・生徒が積極的に読んだり, 聞いたり, 話したり, 書いたりできる興味深い題材を様々な分野から採用した。
- ・情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基本的な能力を養える構成とした。
- ・バランスよく, 4 技能 5 領域にわたるコミュニケーション能力の基礎が身に付く構成とした。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
Lesson 1 Cultures around the World	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエオカ ②アイ	pp.11-20	8
Lesson 2 Power of Words	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエオカ ②アイ	pp.21-30	8
Communication Strategy 1	(1)アイウエ (2)アイ (3)①アイウオカ ②アイ	pp.31-34	1
Lesson 3 Preconception	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエオカ ②アイ	pp.35-44	8
Further Reading 1 The True Story of the Bear behind Winnie-the-Pooh	(1)アイウエ (3)①アウ ②イ	pp.45-49	5
Explore England!	(1)アイウエ	pp.50-51	0.5

	(3)①アウ ②アイ		
Communication in Practice 1 International Day of Happiness	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエカ ②アイ	pp.52-55	1
Communication Tip 1	(1)イウエ (2)アウ (3)①アウエ ②アイ	p.56	0.5
Lesson 4 The Century of War	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエオカ ②アイ	pp.57-66	9
Lesson 5 How Our Minds Work	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエオカ ②アイ	pp.67-76	9
Lesson 6 IT and Life	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエオカ ②アイ	pp.77-86	9
Further Reading 2 Miss Moore Thought Otherwise	(1)アイウエ (3)①アウ ②イ	pp.87-91	6
Communication Strategy 2	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエオカ ②アイ	pp.92-95	1
Communication in Practice 2 Asking for Opinions on Social Media	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエカ ②アイ	pp.96-99	1
Communication Tip 2	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエ ②アイ	p.100	0.5

Lesson 7 Advances in Medical Technology	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエオカ ②アイ	pp.101-111	10
Communication Tip 3	(1)アイウエ (2)アウ (3)①アイウエ ②アイ	p.112	0.5
Lesson 8 A Tiny Step, a Big Impact	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエオカ ②アイ	pp.113-123	10
Further Reading 3 Moufflon—The Dog of Florence	(1)アイウエ (3)①アウ ②イ	pp.124-127	7
Communication in Practice 3 Visiting Space Center	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエカ ②アイ	pp.128-131	1
Speed Reading 1～8	(1)イウエ (3)①アウ ②イ	pp.132-139	4
		計	100

年間配当時数 100 時間（予備時間 40 時間）

学習指導要領の内容の取扱い	図書の構成・内容	該当箇所
コミュニケーションを図る資質・能力を育成するためのこれまでの総合的な指導を踏まえ、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、総合的に指導するものとする。	各レッスンにおいて、「英語コミュニケーションⅠ」における既習の語句や文構造、文法事項などを繰り返し利用し、4 技能 5 領域において総合的な言語力を身に付けられるよう配慮した。 各レッスンにテーマを設定し、それについて4 技能 5 領域を統合した活動を行えるよう配慮した。	pp.11-20 など
	Communication Strategy 1～2 において、これまでの既習事項を踏まえ、スピーチやディベートなどの複数の領域を結び付け	pp.31-34 など

	た言語活動を行えるよう配慮した。	
	Communication in Practice 1～3 において、これまでの既習事項を踏まえ、各場面において複数の領域を結び付けた言語活動を行えるよう配慮した。	pp.58-59 など